

令和3年度 県立学校プロジェクト学習推進事業
実施報告書【重点課題推進校用】

学校番号	15
学校名	富山県立富山北部高等学校

重点課題	最先端技術を取り入れた職業教育	
課題設定の趣旨	本校では中長期ビジョンの中で、「総合制高校の特色をフル活用し、地域・企業・保護者から理解・信頼される学校」を目指している。そのため普通科、普通科体育コース、くすり・バイオ科、情報デザイン科の4つの学科・コースの強みや特色を生かし、互いに切磋琢磨しながら、生徒の主体性、創造性、思考力、実践力を育成し、キャリア形成を支援していく必要がある。	
中長期ビジョンを実現するための今後の重点事項	1 STEAM教育(Science,Technology,Engineering,Arts,Mathematics)を意識し、各学科・コースの教育力を高め、学科枠を超えて相互理解と相互啓発を促し相乗効果を引き出す。 2 実践可能な企画や提案、デザインアイデア、科学的思考にもとづく実験、研究を行い、テーマに没頭して取り組む探究的な経験を積ませる。 3 情報デザイン科(商業科)生徒については、商業の学習内容を「北高展」や「模擬株式会社」の企画・運営に生かし、マネジメント能力を高める機会とする。	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>1 1月に校外(富山国際会議場)で一般公開してきた情報デザイン科の「北高展」では、STEAM教育推進の視点から、クリエイティブ思考が得意な情報デザイン科の生徒やロジカル思考が得意なくすり・バイオ科の生徒の課題研究発表に加えて、普通科・普通科体育コースの探究活動の発表も加え、各学科の研究成果を展示、ポスター発表し、生徒、来場者(一般、保護者等)、招待者(企業、大学、関係機関等)に説明を行った。新型コロナウイルス感染症防止の観点から、一部の演示やセッションは中止したものの、大ホールにて各科代表9チームによる探究活動、課題研究の成果をプレゼンテーションし、相互理解、相互啓発を図った。</p> <p>2 総合的探究の時間や課題研究の時間を活用して、各専門学科・コースが持つ企業・大学・研究機関、関係団体等との連携のノウハウを生かし、幅広い研究テーマを設定し探究的活動に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ、薬化学、生命工学、ビジネス(経済、経営、法学)、デザイン等の専門家から指導助言を得た。 ・企業、大学、関係機関でのリサーチ、地域社会でのフィールドワークを実施した。 ・レポート、発表ポスター、プレゼン資料を作成し、説明、発表、提案などを行った。 <p>3 情報デザイン科生徒による「北高展」の企画・運営等、実践的活動として、生徒同士の協働活動により組織内の役割を分担し、全体的な調和を図りながら事業を運営する力(マネジメント力)を養った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が運営責任者となり「北高展」の会場計画、各学科の連絡調整等の企画、運営を実践した。 ・2年生の課題研究で行う、デザイン制作の模擬株式会社の経営実践や、3年の課題研究で富山の伝統産業を幅広い世代への浸透させるための方策や富山の観光の活性化など、デザインや制作物を含めて具体的な提案を行い、実際に採用され企画もあった。 ・事業の運営を進めながら課題を分析し、改善提案を次年度に引き継いだ。 	
取組の成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>地域社会の現状に目を向け、課題を発見し真剣に向き合う過程で、クリエイティブな思考とロジカルな思考を繰り返しながら解決、提案しようとする資力が養われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明、発表、セッションをとおして、他者の意見や考えを踏まえながら自分自身の意見や考えを主張できる力が養われた。これらは、実社会において課題の本質や具体的な解決策を見出せる人材の育成につながる期待される。 ・複数のグループで、実際に提案した企画が企業等に正式採用されたものもあり、具体的な課題解決策の1つを提案することができた。 ・課題研究のグループや「北高展」の運営など、協働活動をおとして自分自身の役割と責任を認識し、調和を図りながら目的を遂行しようとする力が育まれた。 ・企業・大学・研究機関、関係団体等との連携や地域課題の考察を通して、思考力、実践力、表現力等が身についた。 	
対象者(学年・人数など)	生徒(1年、2年、3年・660名)、保護者、一般者、招待者、中学生	
実施実績	4月	[商]会社組織、CI構築(企業理念、企業ロゴ等) [普、体、工、商]課題研テーマ設定
	5月	[商]株主総会、各社PRプレゼン ↓
	6月	[商]取引先企業等との交渉 [普、体、工、商]先行研究リサーチ
	7月	[商]実態調査、調査結果の分析 [普、体、工、商]調査、フィールドワーク、実験
	8月	[商]アイデアデザインの検討 ↓
	9月	[商]商品(デザイン)制作、取引先企業プレゼン [普、体、工、商]中間報告会
	10月	[商]商品(デザイン)ブラッシュアップ後再プレゼン ↓
	11月	[商]商品(デザイン)完成・納品 [普、体、工、商]発表資料作成
	12月	[商]北高展での役割分担、会場展示計画の作成 [普、体、工、商]学科別発表、セッション、仕上げ
	1月	[普、体、商、工]北高展における会場設営、展示・説明、プレゼンテーション
2月	[商]株主総会(事業・決算報告) [工]課題研究発表会 [普、体、工、商]課題研究のまとめ	
3月	[商]北高展等改善点洗い出し、改善案の検討・具体的解決策の提案 ↓	

